

富山大学薬学部 学生後援会 2024 年度 保護者懇談会

日時： 2024 年 10 月 19 日（土）午後 2 時 00 分
場所： 富山大学 医薬イノベーションセンター
日医工オーデトリウム

次 第：

- ・ 開会の辞
- ・ ご挨拶 学生後援会会長 和田 恭典
- ・ 薬学部の現状について 富山大学薬学部長 松谷 裕二
- ・ 事業中間報告
 - ・ 庶務 ・ 課外活動, 奨学資金援助 ・ 広報
 - ・ 課外教育（薬剤師国家試験対策, TOEIC 講習）・ 就職状況
 - ・ その他（学生の研究活動、連絡事項など）
- ・ 質疑応答（保護者のみなさまから頂いたご質問の紹介）
- ・ 連絡事項
- ・ 閉会の辞

* 保護者懇談会に先立ち、和田会長からご挨拶を頂戴し、続いて松谷薬学部長から薬学部の現状について説明がなされた。

学生後援会2024年度役員（略）

* 入会・人事担当の藤井先生から、2024年度役員について紹介がなされた。

課外活動に対する補助金・奨学資金援助（略）

* 司会の岡田先生から、課外活動に対する補助金や奨学資金の援助について説明がなされた。

広報活動

広報の活動としては、令和3年度よりリニューアルした下記URLの薬学部学生後援会のホームページ管理を行っております。ホームページ上では、主に総会および保護者懇親会のご案内・ご報告等を行っております。ご質問等がございましたら、広報担当の李（lee@pha.u-toyama.ac.jp）までご連絡ください。

(新)薬学部学生後援会のホームページ

<http://www.pha.u-toyama.ac.jp/koenkai/index.html>



* 広報担当の李先生から、広報活動の子細について報告されると共に、学生後援会ホームページについて紹介がなされた。

薬剤師国家試験対策 (対象:薬学科6年次生)

- 第110回薬剤師国家試験

試験期日: 令和7年2月22日(土曜日)及び同月23日(日曜日)

試験地: 北海道, 宮城県, 東京都, 石川県, 愛知県, 大阪府, 広島県, 徳島県及び福岡県

合格発表: 令和7年3月25日(火曜日)午後2時

- 国試対策: 国試対策は、国家試験に向けて各自でしっかりと学習していただくために、学習のきっかけをつくとともに、学習の方向性をつかんでいただくことを趣旨としています。

学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール: 模擬試験(5回)9日間、各模試後の解説講義5回、ガイダンス2回、講義(52コマ)13日間、弱点克服講義を含む。メディセレスクール: 模擬試験(1回)2日間

【講習会・模擬試験 (全て対面実施)】

今年度予定	内容
5月7日(火)	ガイダンス I (90分程度)
5月11日(土)	スタートアップ模試
7月20, 21日(土・日)	ステップアップ模試
9月19, 20日(木・金)	全国統一模擬試験 I
11月11日(月)	ガイダンス II, 対策講義 (治療)
11月14日(木)	対策講義 (化学)
11月18日(月)	対策講義 (衛生)
11月21日(木)	対策講義 (物理)
11月25日(月)	対策講義 (実務)
11月28日(木)	対策講義 (薬剤)
12月2日(月)	対策講義 (生物)
12月5日(木)	対策講義 (薬理)
12月9日(月)	対策講義 (法規)
12月12, 13日(木・金)	全国統一模擬試験 II
12月16日(月)	弱点克服講義 (薬剤)
12月19日(木)	弱点克服講義 (実務)
1月6, 7日(月・火)	メディセレ全国統一模擬試験
1月9日(木)	弱点克服講義 (治療)
1月14日(火)	弱点克服講義 (薬理)
1月20, 21日(月・火)	全国統一模擬試験 III
2月22, 23日(土・日)	第110回薬剤師国家試験

費用*

薬学ゼミナールの国試対策一式の見積額概算は計3,459,400円で、受講者(学部生65人, 大学院生5人)一人あたり49,420円(昨年度57,380円)となります。これにメディセレ社模試の費用4,180円を加えた53,600円が学生一人あたりの合計金額です。学生後援会から一人あたり15,000円(例年実績)を支援すると、38,600円(概算)の個人支出となります。これに、国試当日のツアー参加の場合約43,000円(概算)、講義テキスト(青本)を購入している場合はその費用約37,000円が別途追加となります。

*大学院生は支援対象外のため補助費用計算に含めていません。

* 国家試験対策担当の沖津先生から、令和 6 年度の国家試験対策が資料記載の内容にて実施されたこと、および今後の計画について報告がなされた。

TOEIC講習会およびTOEIC-IPテストの支援

TOEICの重要性

- ・英語によるコミュニケーション能力を検定する試験として広く認知されている。
- ・富山大学大学院修士課程の入試にTOEICスコアが必要である。
- ・企業等が採用時にTOEICスコアを参考にすることが多い。

1. 3つの活動内容

(1) TOEIC講習会の開催

TOEIC指導に精通したイーオン社の講師によるTOEIC受験のための学習方法の指導

(2) TOEIC-IPテストの実施

- ・団体で実施する試験であり、格安 (3,455円) で受験できる。
- ・過去問を使用した試験で、公式認定証ではなくスコアシートが発行される。

点数の有効性は一般にTOEIC公開テストと同等とみなされる。

(注) 就職先により公式認定証を求められる場合もある。

(3) TOEIC学習支援

学生後援会入会済の創薬科学科1,2年生全員に最新の公式問題集を配布

ねらい：講習会で学んだ学習方法を理解、活用してTOEIC-IPテストを受験

→ 現在の実力を認識し、今後の具体的な目標を立てて、継続的にTOEIC／英語学習に取り組む

2. 支援対象と支援内容

- ・創薬科学科(2~4年次)：主たる支援対象
 1. 講習会受講費の支援
 2. TOEIC-IPテストの受験費(2回分まで支援)
 3. TOEIC問題集(講習会テキスト)代の支援
- ・薬学科(2~6年次)および大学院生は自己負担にて参加可能

3. 昨年(令和5年度)の実施内容

(1) TOEIC講習会

11月3日(金・祝) (9:00~15:00) オンライン講義

2クラス(入門コースとスコアアップコース)で実施

受講者：14名(支援対象者14名 参考：令和4年度27名)

終了後にアンケートを実施し、高い評価を受けている。

(2) TOEIC-IPテスト

11月29日(水) (授業のない予備調整日) に杉谷キャンパスで実施

支援対象受験者：17名(参考：令和4年度35名)

(3) TOEIC学習支援

令和5年度の学習支援として、創薬科学科1,2年生に公式問題集9の配布を実施

支援対象者：77名

4. 本年度の計画

(1) TOEIC講習会

1) 実施日：9月30日(月)：9:00～15:00（オンライン講義）

2) 内容：2クラスで実施

・入門コース：TOEICの基本的な対策（TOEIC500点台を目指す）

速聴力を中心とした基礎力獲得のための練習法

テキストは「公式TOEIC Listening & Reading 問題集 10」を使用

・スコアアップコース：TOEICの発展的対策(TOEIC700点台を目指す)

テキストは「公式TOEIC Listening & Reading 問題集 9」を使用

*両コースとも、受講後はメールによる個別学習指導が受けられる。

3) 対象：

・創薬科学科2~4年次：初参加の学生は受講料無料

同じコースに再参加の学生は、新規テキスト代3,300円のみ必要

昨年度入門コースを受講した学生は、本年度のスコアアップコースを無料で受講できる（同じテキストを使用するため）

・薬学科2~6年次、大学院生：受講料 5,800円（テキスト代3,300円+参加費2,500円）

4) 申し込み：9月2日(月)～9月20日(金)

(2) TOEIC-IPテスト

1) 実施日：11月28日(木)（授業のない予備調整日）：午後の予定

2) 対象：

・創薬科学科2~4年次：受験費を支援（2回分まで支援）

・薬学科2~6年次、大学院生：受験費(3,455円)

3) 申し込み：10月21日(月)～11月21日(木)

(3) TOEIC学習支援

早期からTOEIC対策に取り組めるよう、学生後援会入会済の創薬科学科1,2年生全員に最新の公式問題集10を配布

支援対象者：73名（1年生：35名、2年生：38名）+今後の追加入会者

5. 保護者の皆さんへのお願い

英語学習ならびにTOEIC対策への参加を推奨下さいますようお願い致します。

TOEICに関する近年の話題

・全学的な対策として、すべての1年生および3年生希望者にIPテストを実施している。

・Web学習ソフト“ALC NetAcademy NEXT”を活用できる環境が整備されている。

・薬学部の2年次講義科目「薬学英语」の中で、TOEIC学習指導を実施している。

・大学院入試にTOEICスコアが必要となり、TOEICの重要性が高まっている。

→ 学習しやすい環境が整っており、学生後援会のTOEIC対策受講により、さらなるスコアアップが期待できる。

* TOEIC 講習担当の千葉先生から、令和 6 年度の学習支援が資料記載の内容にて実施されたこと、および今後の計画について報告がなされた。

就職状況（令和5年度）

薬学部（103名）（就職者47名・進学50名・その他6名）

就職・進学先		薬学科		創薬科学科		計	
製 造 業	中外製薬株式会社	1				1	
	鳥居薬品株式会社	1				1	
	マルホ株式会社	1				1	
	○ リードケミカル株式会社	1	(1)			1	(1)
卸 売 業 ・ 小 売 業	株式会社アインホールディングス	4	(4)			4	(4)
	クラフト株式会社	2	(1)			2	(1)
	ウエルシア薬局株式会社	3	(1)			3	(1)
	株式会社クスリのアオキ	2				2	
	総合メディカル株式会社	2	(2)			2	(2)
	株式会社 瑠璃光	2	(2)			2	(2)
	日本調剤株式会社	1				1	
	中部薬品株式会社	1				1	
	株式会社カワチ薬品	1				1	
	グランファルマ株式会社	1	(1)			1	(1)
	株式会社メディカルシステムネットワーク	1	(1)			1	(1)
	イオンリテール株式会社	1				1	
	株式会社アルプ	1	(1)			1	(1)
	○ チューリップ調剤株式会社	1				1	
	株式会社サンドラッグ	1				1	
	メディカルー光	1	(1)			1	(1)
	株式会社メディカルリンク	1	(1)			1	(1)
株式会社ゆうホールディングス	1	(1)			1	(1)	
株式会社エヌ・エム・アイ	1				1		
医 療 ・ 福 祉	○ 富山県厚生農業協同組合連合会	1	(1)			1	(1)
	○ 富山赤十字病院	1				1	
	○ 射水市民病院	1				1	
	○ 市立砺波総合病院	1				1	
	金沢大学附属病院	1				1	
	福井済生会病院	1				1	
	JA長野厚生連佐久総合病院	1	(1)			1	(1)
	飯田市立病院	1				1	
	社会福祉法人恩賜財団済生会支部茨城県済生会水戸済生会総合病院	1	(1)			1	(1)
	地方独立行政法人 市立大津市民病院	1	(1)			1	(1)
	藤田医科大学病院	1				1	
	(医)慈泉会 相澤病院	1	(1)			1	(1)
	高山赤十字病院	1	(1)			1	(1)
	静岡赤十字病院	1	(1)			1	(1)
地 方 公 務	福井県	1	(1)			1	(1)
小 計		47	(25)			47	(25)
進 学	○ 富山大学大学院総合医薬学研究科総合医薬学専攻博士	2				2	
	○ 富山大学大学院総合医薬学研究科（博士前期課程）総合医薬学専攻			37	(13)	37	(13)
	○ 富山大学医薬理工学環（博士前期課程）創薬・製剤工学プログラム			4	(2)	4	(2)
	○ 富山大学医薬理工学環（博士前期課程）応用和漢医薬学プログラム			3		3	
	大阪大学大学院医学系研究科修士課程			1		1	
	名古屋大学大学院創薬科学研究科博士前期課程			1		1	
	群馬大学大学院医学系研究科修士課程			1		1	
就実大学薬学部薬学科			1	(1)	1	(1)	
小 計		2		48	(16)	50	(16)
合 計		49	(25)	48	(16)	97	(41)

・（ ）内数字は女子で内数。
 ・○印は富山県企業・進学先を示す。

就職状況（令和5年度）

総合医薬学研究科（修士課程）（28名）（就職者23名・進学者5名）

医薬理工学環（修士課程）（28名）（就職者25名・進学者3名）

就職・進学先		専攻		総合医薬学研究科		医薬理工学環		計		
製 造 業	○ 十全化学(株)			2	(2)			2	(2)	
	○ ジャパンメディック(株)			1	(1)			1	(1)	
	○ (株)陽進堂			1		1		2		
	○ 福寿製薬株式会社			1				1		
	○ 東亜薬品(株)			1	(1)	1		2	(1)	
	○ (株)廣貴堂			1				1		
	○ 株式会社池田模範堂			1				1		
	興和(株)			2				2		
	株式会社常磐植物化学研究所			1				1		
	大塚製薬(株)			1				1		
	(株)三洋化学研究所			1	(1)			1	(1)	
	生晃栄養薬品株式会社			1	(1)			1	(1)	
	三笠製薬(株)			1				1		
	株式会社ペプチド研究所			1				1		
	アステラス製薬(株)			1				1		
	日本化薬株式会社			1				1		
	田辺三菱製薬株式会社			1				1		
	杏林製薬(株)			1				1		
	一般社団法人 日本血液製剤機構			1				1		
	ナカライテスク(株)			1				1		
	中外薬品工業株式会社						2	2		
	クラシエ製薬株式会社						2	(1)	2	(1)
	(株)タウンズ						1		1	
	協和キリン(株)						1	(1)	1	(1)
	エーザイ(株)						1		1	
	エイワイフアーマ						1		1	
	○ テイカ製薬(株)						2	(1)	2	(1)
	日本コルマー(株)						1	(1)	1	(1)
	富士フイルム富山化学(株)						1		1	
	シーシーアイ(株)						1		1	
日本メドトロニック						1		1		
シオノギファーマ						1	(1)	1	(1)	
京都薬品工業						1		1		
○ ダイト(株)						1		1		
キッセイ薬品工業(株)						1		1		
信 業 通	NECソリューションイノベータ株式会社						1	1		
	ノバシステム(株)						1	(1)	1	(1)
技 術 研 究 サ ー ビ ス 業	イーピーエス株式会社			1	(1)	1	(1)	2	(2)	
	(株)メディサイエンスプランニング					1	(1)	1	(1)	
複 合 サ ー ビ ス 事 業	AKKODiSコンサルティング株式会社						1	(1)	1	(1)
小 計				23	(7)	25	(9)	48	(16)	
進 学	○ 富山大学大学院総合医薬学研究科（博士後期課程）			4	(2)			4	(2)	
	○ 富山大学大学院医薬理工学環（博士後期課程）					2				
	京都大学IPS研究所（CiRA）Woltjen研究室（博士）					1				
	奥羽大学薬学部薬学科			1				1		
小 計				5	(2)	3		8	(2)	
合 計				28	(9)	28	(9)	56	(18)	

・（ ）内数字は女子で内数。
・○印は富山県企業・進学先を示す。

就職状況（令和5年度）

医学薬学教育部博士後期課程（3名）（就職者1名・その他2名）

就職・進学先		専攻		薬科学専攻		計	
製造業							
学術研究・ 技術サービス業・ 専門業							
教育・ 業学習支援	○ 富山大学			1	(1)	1	(1)
医療・ 福祉							
その他							
小計				1	(1)	1	(1)
進学							
小計							
合計				1	(1)	1	(1)

・（ ）内数字は女子で内数。
 ・○印は富山県企業・進学先を示す。

* 司会の岡田先生から、令和5年度に卒業・修了されたみなさまの就職状況について報告がなされた。

その他

学生実習援助

令和3年度に、学生実習で薬学部生全員が利用する化学実習室の実験台流し（SUS ステンレス製）が経年劣化により腐食し、漏水・漏電が発生した。令和5年度の本会の事業にて、実験台流しの交換修理を行った。しかし、一部の実験台で水漏れが発生しており、給水管の緊急修理が必要となったため、本会の趣旨に沿って援助した。

作業実施日：令和6年7月10日（水） 援助額：8,800円

現在、薬学部学生が受けている化学系実習において使用している8台の融点測定器は、すべて水銀温度計を用いている。しかし、水銀汚染防止法に対応するため、現在使用している融点測定器を可及的速やかに処分し、「水銀不使用」のデジタル融点測定器に切り替える必要が生じている。春の総会の審議に沿って援助した。

作業実施日：令和6年7月23日（火） 援助額：243,298円

*** 学生実習援助を担当された沖津先生から報告がなされた。**

学部生、大学院生の研究活動（令和5年度）

学会での受賞等（薬学部同窓会誌「遠久朶」第101号（2024.2）などから、学年はR5年度）

- ・令和5年度（2023年度）日本学術振興会特別研究員採用（2023年4月）
松田 康佑（博士後期課程1年；応用薬理学研究室）【DC1】
- ・日本薬剤学会第38年会最優秀発表者賞（日本薬剤学会第38年会；2023年5月）
飛田 長閑（薬学科5年；製剤設計学講座）
- ・Student Encouragement Award
（34th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology；2023年5月）
宮西 肇（博士後期課程3年；薬物治療学研究室）
- ・JSNP Excellent Presentation Award for CINP 2023
（34th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology；2023年5月）
宮西 肇（博士後期課程3年；薬物治療学研究室）
- ・愛・内分泌賞（優秀演題賞）（第96回日本内分泌学会学術総会；2023年6月）
宮澤 佑一郎（博士後期課程3年；病態制御薬理学研究室）
- ・Organic & Biomolecular Chemistry 賞
（第20回ホスト・ゲスト超分子化学シンポジウム；2023年6月）
市川 大貴（薬学科6年；薬化学研究室）
- ・優秀発表賞（第40回和漢医薬学会学術大会；2023年8月）
西村 望夢（薬学科6年；臨床薬剤学研究室（附属病院薬剤部））
- ・学生口頭発表 第1位（第7回富山・バーゼルジョイントシンポジウム；2023年8月）
井城 綸沙（博士後期課程3年；神経機能学領域）
- ・ポスター賞（第7回富山・バーゼルジョイントシンポジウム；2023年8月）
山前 結（博士後期課程2年；生体防御学領域）
影山 哲平（博士後期課程1年；薬物生理学研究室）
- ・ポスター賞（第74回コロイドおよび界面化学討論会；2023年9月）
山本 泰直（薬学科6年；生体界面化学研究室）
- ・優秀発表賞（ポスター）（2023年度有機合成化学北陸セミナー；2023年10月）
西沖 航平（博士課程2年；薬化学研究室）
小菅 周斗（博士後期課程2年；薬品製造学研究室）
- ・Global Education Seminar Presentation Award 2023（2023年10月）
大小原 清貴（博士課程後期1年；薬剤学研究室）
- ・中部奨励賞（第70回中部日本生理学会；2023年10月）
影山 哲平（博士後期課程1年；薬物生理学研究室）
- ・口頭発表 優秀賞（第9回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会（ZMDD2023）；2023年11月）
石坂 光（博士前期課程1年；応用薬理学研究室）
- ・口頭発表 優秀賞（第9回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会（ZMDD2023）；2023年11月）
石坂 光（博士前期課程1年；応用薬理学研究室）
- ・JSNP Excellent Presentation Award for AsCNP2023（2023年9月）
徳竹 伯洸（博士後期課程1年；薬物治療学研究室）
陳 文兵（博士後期課程3年；薬物治療学研究室）
- ・学生賞（日本膜学会「第45年会」・「膜シンポジウム2023」合同大会；2023年11月）
加藤 杏南（博士前期課程1年；生体界面化学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部135回例会；2023年11月）
田口 広武（薬学科5年；製剤設計学講座）
南 拓磨（博士前期課程1年；薬物生理学研究室）

- 谷口 凌麻（博士前期課程 1 年；がん細胞生物学研究室）
全 泰錫（博士前期課程 2 年；薬化学研究室）
小菅 周斗（博士後期課程 2 年；薬品製造学研究室）
安カ川 哲也（博士前期課程 2 年；薬化学研究室）
- ・ IFSI Travel Grant 202（12th World Congress on Itch；2023 年 11 月）
松田 康佑（博士後期課程 1 年；応用薬理学研究室）
 - ・ 富山大学学長賞 第 7 回「未知に挑む女性研究者賞」【女子学生部門】（2023 年 12 月）
井城 綸沙（博士後期課程 3 年；神経機能学領域）
 - ・ 学生優秀発表賞（ポスター発表の部）（日本薬学会第 144 年会；2024 年 3 月）
尾山 雅弥（薬学部創薬科学科 4 年；薬品製造学研究室）
中島 海斗（博士前期課程 1 年；薬品製造学研究室）
北村 文乃（博士前期課程 1 年；薬品製造学研究室）
大槻 葵（薬学部薬学科 5 年；生体認識化学研究室）
山下 息吹（薬学部薬学科 5 年；生体界面化学研究室）
佐藤 綾香（博士前期課程 2 年；分子細胞機能学研究室）

*** 司会の岡田先生から、令和 5 年度の学部生、大学院生の研究活動について報告がなされた。**

連絡事項

- 1) 富山大学卒業式： 令和 7 年 3 月 25 日（火）
- 2) 富山大学入学式（予定）： 令和 7 年 4 月 8 日（火）

問い合わせ先

薬学部学生後援会 庶務

担当 岡田 康太郎（製剤設計学研究室）

電話： 076-434-7803

E-mail: kokada@pha.u-toyama.ac.jp

杉谷キャンパス学生相談室

担当 中野 理絵（学生生活相談員）

電話： 076-415-8810

E-mail: gakusou-s@ctg.u-toyama.ac.jp

富山大学ホームページにも各種問い合わせ先が掲載されておりますのでご覧下さい。

（ホーム>お問い合わせ一覧、<https://www.u-toyama.ac.jp/contact/inquiry/>）

*** 附属薬用植物園の紹介 DVD について、一部が上映された。希望者を対象に、薬学部施設の見学会が実施された。横山先生および藤井先生による学内ツアー（薬学講義実習棟 3 階、大講義室、研究室、民族薬物資料館）が行われた。**